

輪之内町報

第八号

発行者 国枝 敬二
兼行所 輪之内町役場
大塚市高屋町
印刷所 川瀬印刷KK

戸籍係から

◆ 昨年の十二月十七日から去る一月十九日まで約一ヶ月間に受つけた戸籍事項は次の通りです。

役場たより

出生 三一件 婚姻 一三件
死亡 七件 転籍 一件
養子離縁一件 養子縁組一件
右死亡の内二十才以上の方は
大橋徳三(六九) 安藤種二郎(七二) 松岡伝作(八二) 松内 四郷

税務係から

◆ 二月二十八日限りの納税は次の通りです。期日までに必ず完納して下さい。

固定資産税 第四期

◆ 期限の経過しておる税金の未納の方は至急完納して下さい。

土木係から

建築基準法第十五条について

先般町報及び部落委員を通じて通知いたしました但未だに無届出の建築物があるように思われ又現在建築に着手しようとしておられる場合もあると思われませんが、これらの場合はその旨知事に届出の義務がありますので至急届出られるよう通知

致します。届出には次の通りの順序で行つていただきます。

- 一、除却届 家屋を除却された場合の届で除却と同時に届出ること。
- 二、着工届 家屋建築の着工する以前に届出をする。
- 三、竣功すれば一ヶ月以内に家屋台帳法に基づき申請をする。

以上の通りの手続きを行うよう御留意下さい。尚御不明の点は土木係にて御尋ね下さい。

選挙管理委員会から

有権者としての自覚

正しい選挙を行うためには、その前提条件として国民又は住民の良識という根本問題が横たわつていようとよいのではありませんか。この良識が向上しないかぎり、どんなに選挙違反を非難しても、公明選挙を唱えても選挙は立派に行われ難いと思われる。良識のない代表者が選ばれることは根本的にいえば選ぶ人々に良識がないということである。日本も議会政治六十余年の歴史を有しながら未だに甚しい有権者の「自主性の喪失」が見られるのは遺憾であります。今後は悪風を排除して明るく、よい政治を実現させるためには正しい政治意識に基づいて我々にあたえられた一票を棄権せず大切に投票いたしましょう。衆議院議員の選挙は二月二十七日。

県議会議員の選挙は四月二十三日。町議会議員の選挙は四月三十日。と定められたので真に我々を代表する人を選ぶ選挙本来の目的に反することなく心に準備をいたしましょう。

べんめい 国枝 敬二

新聞紙上に私が民主党の相談役の様に掲載されて居りましたが、私は今までどの政党にも入党したことはなく勿論無所属で不変不党強いていえば輪之内党で御座います町民各位に誤解されると迷惑ですから紙面を借りあえて弁明しておきます。

小学校たより

福東小学校から

◎ 二月中の行事予定

- 一日 福東部落懇談会 貯金
 - 二日 中郷部落懇談会
 - 三日 木戸部落懇談会
 - 四日 里部落懇談会
 - 十日 南波部落懇談会
 - 十一日 塩喰部落懇談会
 - 十五日 貯金
 - 二十二日 避難訓練
 - 二十六日 学校児童会
- 下旬 職員研究課題一応のまとめを終る

- 一、学習資料室経営の研究
- 一、社会科学教育課程の研究
- 一、低学年学級経営の研究
- 一、給食に関する研究

仁木小学校から

- 二月行事予定
- 三日 貯金日
- 四日 社会科研究会
- 五日 学級委員会
- 七日 職員研究会
- 十五日 学級育友会
- 廿一日 職員研究会
- 下旬 学芸会

大藪小学校から

- ◎二月行事予定
- 二日 校内研究会
- 四日 若竹議会
- 七日 職員会
- 九日 校内研究会
- 十日 低学年貯金
- 十一日 子供クラブ集会
- 十四日 職員会
- 十六日 校内研究会
- 廿一日 職員会 高学年貯金
- 廿五日 若竹議会
- 廿八日 月末大掃除

保育園たより

保育園への入園について

来る四月一日から保育園の新しい年度が始まりますので、子供さんの保育に手不足であったり、又家庭環境が子供の保育に不適當の場合は、保育園に入園される事を御すめます。入園の手続は左の通りであります。

一、入園の手続き
資格 四月一日に満三才以上小学校入学前

の幼児であつて、町長が児童委員の意見を聞いて保育する事を適當と認定した者

二、入園希望受付期日及場所
二月十三日より十五日まで

三、入園申請書は本庁及各保育園に有ります。

成人式

公民館たより

去る一月十五日午前十時半から、輪之内町役場階上に於て本年度該成人式十四名のために西濃地方事務所長代理をはじめ町内多数の来賓臨席のもとに成人式を舉行いたしました。式は片野公民館長の開式あいさつにはじまり国歌斉唱、国枝町長式辞の後町長より成人証および記念品が授与せられました。ついで山本西濃地方事務所長代理、町議会副議長、町教育委員長、町婦人会長、町青年団副団長等の祝辞、成人代表小林周一の答辞があり、唱歌「貴く生きん」を齊唱して一応閉式。記念撮影を行いました。昼食後中村勘造先生の記念講演に一同感銘午後三時半終了致しました。

優良成人の表彰

去る一月二十日地方事務所に於て郡内優良成人の表彰式が行われました。当輪之内町は左記の諸君が表彰を受けました。(敬称略)

金森博男	菱田一雄	小林周一
大橋咲子	土井田好子	毛利露子

五十にして四十九年の非を知る (莊子)

智者はまどはず仁者はうれへず。勇者は恐れず

分列はゆつくりせよ。仕事は急いでせよ

婦人会たより

◎去る一月十五日輪之内町役場で執行された成人式には、輪之内町婦人会の正副会長十餘名がお手伝いをさせていただきました。

◎来る二月二十日午前九時半から仁木分会の研究発表会が仁木公民館で開かれます。仁木分会の会員はもちろん、福東大藪分会の会員諸姉も豊開期のことですから、なるべく多数出席して、ともに勉強して下さい。

◎一月三十日に南平野婦人会の研究発表会がありました。当輪之内婦人会からは福東・仁木・大藪の各ブロックの役員が出席しました。

青年団たより

◎去る一月二十三日午前十時から輪之内町役場階上に於て青年団員の一人一研究の発表会が開かれました。左にその発表題目、発表者を記します

燃糸業を始めた動機	大藪 伊藤 義夫
水稻栽培について	福東 大橋 道夫
鶏の食滞病の手術について	仁木 土井田 喬
動力製織機と人力製織機の比較	大藪 国島 満
私の水稻冬蒔育苗法	大藪 西松 義雄
畜舎の改築と養豚について	大藪 片野 淳
◇去る一月二十三日、大垣市、市体育連盟共同主催の第二回大垣市内一周駅伝競走が開催されました。当青年団からも参加しましたがその成績は第四位でした。参加選手は左の通りであります	
吉田 正治	六区 澁谷 登
木村日佐司	二区 神野 勇
	三区

渡辺 光雄 一区 衣斐 敏夫 五区
 菱田 繁勝 七区

◇去る一月二十七日午前九時から地方事務所階上及び農業会館で安八郡連合青年団研究発表会が開催されました。当輪之内青年団からも去る一月二十三日に研究発表をされた諸君が同じ研究題目で発表をしました。

福束支部から

◇二月中の青年学級
 一日 里 社会 内野先生
 六日 中郷 社会 内野先生
 十日 塩原 社会 荒川先生
 十五日 福束 社会 荒川先生
 廿五日 木戸 農業 中川先生

◇卓球大会
 二月三日夜七時から福束支所階上で卓球大会を行う。

◇社会見学
 二月二十日午前七時福束小学校々庭に集合社会見学を行う。

農業便り

来る十二日、十三日の二日間輪之内中学校に於て、輪之内町第一回農産物展示会を実施することになりました。十二日午前中に受付けますから皆様多数御出品下さるようお願いいたします。出品物の種類および数量は次のように決められております。

- 1、穀類 米・麦・豆・類・雑穀等は二合ずつ
- 2、蔬菜類 白菜・かぶ等は三個
- 3、菓工品 その他ごぼう・人参・葱等は適当量
 蕨・叭等は一枚 草履は三足

展示会並に講演会!!

その他類等は適当量
 4、加工食品 切干・みそ・溜・自家製菓子・あめ うどん等は適当量
 5、その他加工品 竹細工等適宜
 6、衣料品 和洋裁品・編物・刺しう品・更生衣料品等適宜
 7、畜産品 卵類は五個 其他は適当量
 8、畜米品 適宜
 9、共同作品 適宜
 10、研究作品 適宜
 11、協賛出品 学校作品・活花等
 12、参考品 統計事務所提供参考品
 各農機具店より参考農機具
 出品者には浅れなく参加賞を、尙審査の結果成績優良で入賞した方には賞品並に賞状を授与することになつて居ります。

十三日午後一時より肥料検査官の栗田さんに来ていただいで肥料に関するお話を聞くことになつて居りますから展示会の見物を兼ねて多数御出掛け下さい。

ひこの知恵

けじめが大事

娘 聴 老 生

朝起きて顔を洗つたら、先づ仏前にすわつて手を合わす。主人を中心に一家そろつて手を合わす。たとえ練香一本でもよい。これで朝のけじめがつく。夜ねるときも同じこと。夜は夜で、キチンとけじめをつけねばなるまい。別に形にとらわれる必要はないけれど、一日のけじめはこんな態度から生まれてくる。

何事をするに、もけじめが一番大切で、けじめのない暮らしはだらしがたない。暮らしがだらしなれば働けない。良い知恵も生まれないし、ものも失う。

商売も同じこと。経営も同じこと。けじめをつけない経営は、いつかどこかで破たんする。景気のよいときはまだよいが、不景気になればたちまちくずれ。立派な土堤もアリの穴からくずれようように、大きな商売もちよつとしたけじめのゆるみからくずれ。だから常日ごろから、小さいことにもけじめをつけて、キチンとした心がけを持ちたいもの。

そのためには何と言つてもシツケが大事。平生から、しつかりしたシツケを身につけておかねばならない。自分の身のためにも、世の中に迷惑をかけるためにも。

お互に、シツケを身につけて、けじめのある暮らしを営みたいものである。(PHP76号)

輪之内町の歩み

一月中の行事

- 一日 新年祝賀式
- 四日 御用始
- 六日 総務委員会
- 七日 消防出初式。各小中学校始業式
- 八日 西条青年学級開始 仁木公民館委員会
- 十日 輪之内婦人会会長会
- 十一日 行政監査(仁木、大藪)
- 十三日 公民館主事会
- 十五日 成人式
- 十七日 教育委員会。行政監査(福束・輪之内中学)
- 十八日 夜青年団役員会
- 二十日 那優良成人表彰式
- 二十一日 仁木婦人会役員会
- 二十三日 輪之内青年団研究発表会

忌みについて

肩 仙 生

われわれの日常生活上、人々の間に云はれてゐる忌みを考へてみるのも民俗学の方面からなかなか面白い。これらの中には全く迷信と考へられるものもあるが、多分に教訓的な意義をもつものもある。又危険を未然に防ぐため、あるいは美感を損じないためのももある。又いわゆる故事来歴のあるものもあるし、縁起から来たものもある。こうした忌みには、それぞれ理由の附いてゐるものがあるが、その理由なるものが云われる人により多少相違があるところに教訓的な所以と危険防止とかと云へるのである。今当地方にいわれるものうち二三を拾つて見る。

- かまどの上に双物をおいてはならぬ
- 大黒柱に釘を打つてはならぬ
- 鍋の蓋を切りばん代用にしてはならぬ
- 鍋の蓋や飯び、つ、の蓋を給仕盆代用にしてはならぬ
- 女が砥石をまたいてはならぬ(砥石がわれる)
- 双物をまたいてはならぬ
- 棒やはかりやものさしをまたいてはならぬ
- ゆか下に出た箱は食べてはならぬ(らい病になる)
- 秋井戸をなぶるものではない
- 秋財布を買うものではない(あき、財布となる)
- 北枕に寝るものではない
- 友引の日に葬式を出すのはいけない(葬式がつづく)
- 硯の水にお茶をつかつてはならぬ
- 月の七日に旅立ちしてはならぬ
- すり味噌のあまつこいるところへ飯を入れてたべるものではない(縁が遠い)

- 相撲を見るのに木に登つて見てはならぬ
- 下駄ばきで土俵場へあがつてはならぬ
- 産婦がお産のため実家へ歸つて婚家へ歸るのに三ヶ月にまたがつてはならぬ
- 昔餅はつかぬもの。一夜もちはたべぬもの(十二月二十九日は餅をつかぬ)十二月二十一日についた餅は元日にはたべぬ)
- 四疊半の畳の入れ方について半畳を中央に入れてはならぬ
- 着物を縫う時、片袖だけつけて立つてはならぬ
- 苗代田の親播きを、苗代おしこみの三日目にしてはならぬ
- 田植之際甲の田で解いた苗束は、その田で終らねばならぬ、残りを乙の田に植えてはならぬ(南波)

川柳そのおり

- 唐辛し、からいと云うにそれ見たか
- あす仕まうまでも立派な呉服店
- 入れ智恵は出しどちがひまごまごし
- 朝起の家に寝て居る暮の金
- 一枚の瓦惜しんで煉くさり
- 金よりも子にゆずりたい智恵袋
- 口で吹くはらは尻から割れて来る
- じやによつてふだんが大事としの暮
- 通りぬけ無用で通りぬけが知れ
- 世の中を知らぬ證に腹を立て
- いかい事つかめぬけぬ菓子つぼ
- 何だ石碑か一つも説めぬなり
- 開分けて母を泣かせる水枕
- のみこんで見れば意見も苦くなし
- 人柄をぐつと見おろすおおみそか
- 人を皆人と思つて腹が立ち
- ふんどしを故郷へかざる角力取り
- 女房をこわがるやつは金ができ
- くれさうな物とはげちないきどをり

- 苗代田の挿苗は出来ない(南波)
- 加木神社の氏子はししく(猪肉)をたべない(下大橋)
- 銀杏の木は民家にあつてはならない(福東)
- 観音開きの門をきらう(福東)
- ビワの木が家の裏にあるのをきらう(福東新田)
- 屋敷にソテツのあるのをきらう(福新・北屋敷)
- 横の木の生垣をきらう(ク)
- 門を建てることをきらう(ク)
- ビワの木、シユロの木が屋根棟以上に高くなるのをきらう。

など書いてゐるのと無限である。若し今少し範圍をひろげて西濃のそれをあげて見るとさらに面白いものがある。これらの一つ一つについてその理由なるものを探求していくのも興味深いものがあるが今はただ羅列だけしておく。

編集後記

◆寒さはまだきびしいけれど、もう春がしのびよつて来ています。やがて又忙しくなる今しばらくの農閑期！ 青年団や婦人会はこのしづらくを利用して、大いに活動してもらいたいものです。◆衆議院が解散されました。月末にはいよいよ又選挙です。候補者も運動員も選挙事務にたずさわる方々もお忙しい事でしょう。それにしても有権者の皆様は、本心に慎重に考へて、公明な選挙に終始されたいもの。◆「毎号必ず読んでおきます」「どうも読まれないようです」と二通りの評がこの町報について耳に入ります。どうすれば必ず読んでいただけるか。皆さんからたくさん御意見が承りたいもの。◆餘寒もまだ当分つきましよう。皆さまの御健康をいります。